

## 「TAKARABUNE 10 : 出入口」開催要項

- 1 展覧会名 : TAKARABUNE 10 : 出入口
- 2 会期 : 2026年3月18日(水)~22日(日) 各日とも10時~17時30分 (ただし最終日は15時まで)
- 3 会場 : 埼玉県立近代美術館 一般展示室 1 (さいたま市浦和区常盤9-30-1)
- 4 主催 : SMF (サイタマミューズフォーラム) \*活動記録は<https://www.artplatform.jp>参照
- 5 観覧料 : 無料



### 6 趣旨 :

SMF (サイタマミューズフォーラム) は、2008年から2017年まで埼玉県立近代美術館が文化庁の支援を得て、実行委員会形式で行ってきた事業から生まれました。この事業は埼玉県内の5つのアート系公立ミュージアムが連携し、それぞれの館や周辺地域を含む県内各地で、館内での展示や上演にとどまらず、公園や商店街でのアートプログラム、アート散歩やアートマップ作りなど、多彩なアウトリーチプログラムを含めて、アートでまちとひとをつなぐプロジェクトでした。

この事業の実働部隊となったのがSMFです。SMFは美術、音楽、ダンス、建築、文学など、様々な分野のメンバーが集い交流する自由な集まりであり、身近な場所でアートを楽しみ、支援し、再創造するためのプロジェクトでもあります。だれもが参加でき協働で運営されるTAKARABUNEは、アートのプラットフォームをめざすSMFを象徴する企画のひとつで、それぞれのアートの夢を共有し育む場であり、ジャンルや既存の概念に囚われず、各自が新たな地平を拓く実験の場でもあります。

2015年に宝船展として始まったTAKARABUNEはこのたび10回目を迎えます。タイトルの「出入口」とは、さまざまな方々が往来するプラットフォームであり、ハッチを開けて未知の世界へと降り立つ航海士であり、自在に時空を超えるドラえもののポケットかも知れません。多士済々のみなさんが今回は出入口の謎に挑みます。こうした企画を通じてアートに親しむ人たちの交流が豊かになり、稔り豊かな連携が構築出来ると考えています。みなさまのご来場をお待ちしております。

- 7 出展者 : 本展の趣旨にご賛同いただける方なら、ジャンル、経験を問わずどなたでも参加できます。
- 8 出展内容 : 実現させたいアートの夢、アートプロジェクトの素となる「夢のシート」や実践したプロジェクトの「報告シート」、作品を通して夢を追求する「作品シート」など、出展者の現在地を示す「エントリーシート」の展示に加えて、関連する作品やインスタレーション、プロジェクト記録、パフォーマンスなど、多彩な出展構成を想定しています。
- 9 関連事業 : アーティストトーク、ワークショップ、制作実演、パフォーマンス等を開催し、出展者と来場者、出展者相互のコミュニケーション・交流を図り、プロジェクトの発芽を促す一助とします。
- 10 記録集 : 本展終了後、各出展者の出展記録をA4判2ページにまとめていただき、記録集を作成、印刷版を出展者・関係者を中心に限定配布するとともに、Web上で広く公開します。
- 11 問合せ : メール [takarabune2026.info@artplatform.jp](mailto:takarabune2026.info@artplatform.jp) (三浦・中村)  
TEL 090-6138-4821 (三浦)、090-2143-5243 (中村) / FAX : 048-885-7859 (三浦)